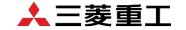
特許技術のご紹介

~三菱重工業の開放特許~

三菱重工業株式会社



ご紹介する開放特許



- 1. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置①
- 2. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置②
- 3. 打撃によってFRPを検査する装置
- 4. 高強度のFRP製造方法
- 5. 導電性メッシュシートを組み込んだFRP製造方法
- 6. その他開放特許一覧

01 ドローンによる風車翼落雷被害検査装置①

1. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置①



課題

- 電気的接続が確保されていない風車翼に落雷があると、風車翼が損傷することがある。
- •検査は風車外側から行なう。
- 高所作業車で地上から人を持ち上げたり、ナセルから人を吊り下げる(ロープアクセス)

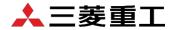
<u>特徴</u>

- ・UAV(ドローン)による風車翼落雷被害検査(導通検査)
- ・高所作業車の調達日数と調達費用の削減
- •作業の安全確保

<u>用途</u>

・UAV(ドローン)によって風車翼の落雷被害の有無を検査する。

1. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置①



<u>従来技術</u>

従来は、右写真のように、

地上から高所作業車でアクセスしたり、

ナセルからロープアクセスをして導通検査をする。

特別な技能を持った方や、

大がかりな特別なシステム(高所作業車)

の手配が必要で、

納期/コスト/安全面で検査のボトルネックになる



横浜市風力発電所(ハマウィング)

横浜市みなとみらい地区のシンボルになっている風車 (ハマウィング/ベスタス社製)のブレードメンテナンス 工事を行いました。ブレードメンテナンスに使用した特 殊高所作業台は、GiraffeWork (ジラフワーク)です。

このGiraffeWorkは、風車メーカーであるベスタス社のアドバイスを基に当社と協力会社で開発・製作しました。 従来のボックス型作業台と比較すると飛躍的に作業効率 が改善され、作業の安全性の向上にも役立っています。

出典: GiraffeWork 様ウェブサイト (https://www.giraffework.com/construction-results/)



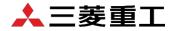
日立造船の風力発電で作業をする特殊高所技術の作業員=秋田県由利本荘市、星野眞三雄撮影

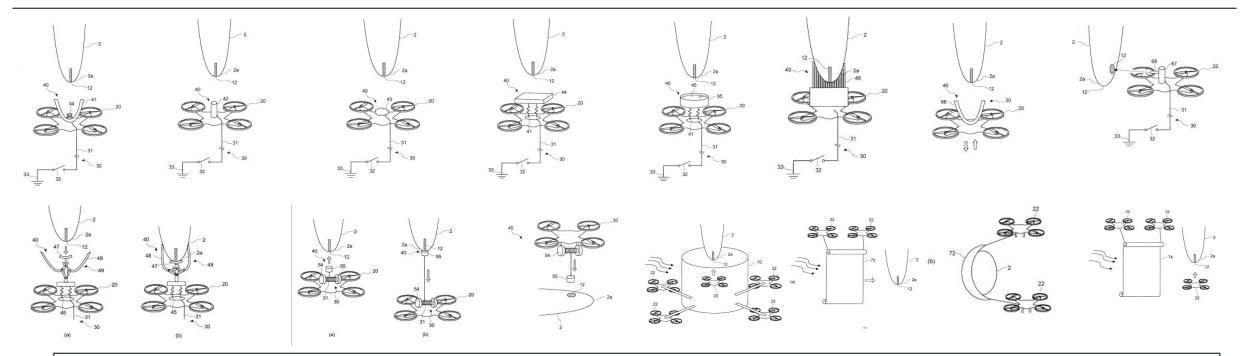


風力発電所のブレードを点検をする作業員=2021年5月11日午前、秋田県由利本荘市、ドローンで 小玉重降揚影

出典: 朝日新聞Globe+ 様ウェブサイト (https://globe.asahi.com/article/14365421)

1. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置①





[特徴]

- ・人の代わりにUAV(ドローン)が導通材をレセプタに接触させることを権利化(特許第6426113号)
- ・接触のための様々な手段を権利化(特許第6426113号)
- 人は地上で導通検査。
- ・レセプタへのアクセス方法、接触材料、方向を問わず(権利は広範囲)

[考えられるターゲット]

・ドローンによる風車翼検査事業をお考えの方。

02 ドローンによる風車翼落雷被害検査装置②

2. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置②



課題

- ・風車翼に落雷等があると、風車翼が損傷することがある。
- ・検査は風車外側から目視、触手、打音などで行ない、位置を特定して修理する。
- 高所作業車で地上から人を持ち上げたり、ナセルから人を吊り下げる(ロープアクセス)。

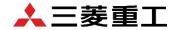
<u>特徴</u>

- ・UAV(ドローン)による風車翼の損傷位置の特定が可能になる。
- ・高所作業車の調達日数と調達費用の削減
- •作業の安全確保

<u>用途</u>

・UAV(ドローン)によって風車翼の落雷等による被害の有無を検査する。

2. ドローンによる風車翼落雷被害検査装置②



<u>従来技術</u>

従来は、右写真のように、

地上から高所作業車でアクセスしたり、

ナセルからロープアクセスをして

打音、目視、触手などの検査をして損傷部の位置を特定する。



横浜市風力発電所(ハマウィング)

横浜市みなとみらい地区のシンボルになっている風車 (ハマウィング/ベスタス社製)のブレードメンテナンス 工事を行いました。ブレードメンテナンスに使用した特 殊高所作業台は、GiraffeWork (ジラフワーク)です。

このGiraffeWorkは、風車メーカーであるベスタス社のア ドバイスを基に当社と協力会社で開発・製作しました。 従来のボックス型作業台と比較すると飛躍的に作業効率 が改善され、作業の安全性の向上にも役立っています。

出典: GiraffeWork 様ウェブサイト (https://www.giraffework.com/construction-results/)

特別な技能を持った方や、

大がかりな特別なシステム(高所作業車)

の手配が必要で、

納期/コスト/安全面で検査のボトルネックになる



日立造船の風力発電で作業をする特殊高所技術の作業員=秋田県由利本荘市、星野眞三雄撮影

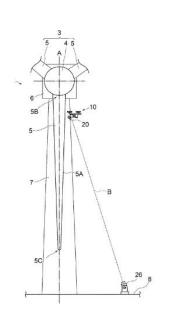


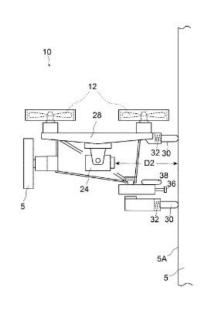
風力発電所のプレードを点検をする作業員=2021年5月11日午前、秋田県由利本荘市、ドローンで 小王重降撮影

出典: 朝日新聞Globe+ 様ウェブサイト (https://globe.asahi.com/article/14365421)

2. ドローンによる風車翼落雷被害検査②









[特徴]

- ・人の代わりにUAV(ドローン)と上空で撮像することを権利化(特許第6541743号)
- ・UAV(ドローン)に関する構造(レーザープロファイラ、打音装置、接近用装置等)を権利化(特許第541743号)
- ・人は地上から検査。

[考えられるターゲット]

・ドローンによる風車翼検査事業をお考えの方。

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

03 打撃によって FRPを検査する装置と方法

3. 打撃によって FRPを検査する装置と方法



課題

- ・風車翼に落雷等があると、風車翼が損傷することがある。
- ・検査は風車外側から目視、触手、打音などで行ない、位置/程度を特定して修理する。
- ・位置/程度を適切に示す方法がなかった。

<u>特徴</u>

・FRPの内部欠陥の有無を容易に判定し、その位置と程度を視覚的に示すことで、対象物のメンテナンス及び管理が容易になる。

<u>用途</u>

•FRP構造物の健全性判断 / メンテナンス

(風車、航空機、車両、船舶、鉄道車両、遊具 etc)

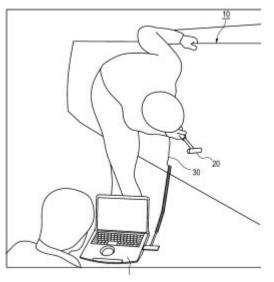
3. 打撃によって FRPを検査する装置と方法



従来技術

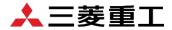
従来は、聴音機とハンマーで損傷部を特定したり、 右図のように、損傷部を特定する。

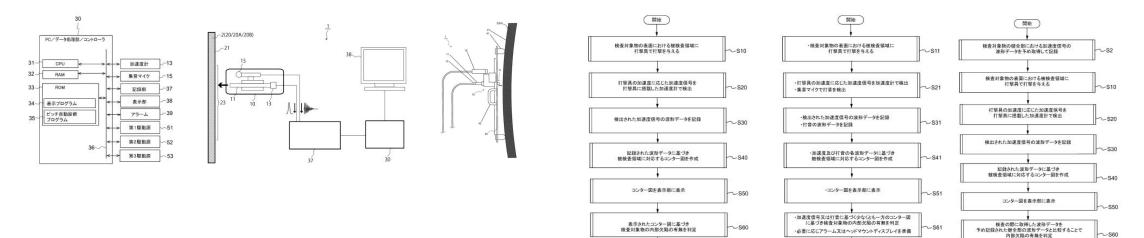
不具合の情報は、補修の要否や補修範囲の判断に用いられるが、 従来技術では、不具合の位置および程度を精度よく認識できなかった。



出典: エコパワー社 特許第6185541号

3. 打撃によって FRPを検査する装置と方法





[特徴]

•FRPを含む構造物または樹脂の構造物を検査する装置で、打撃具と加速度計を含む打撃装置に移動機構が付されているものを権利化(特許第6674976号)

(終7)

終了

(終了

「考えられるターゲット]

風車、航空機、車両、船舶、遊具等のFRP/樹脂構造物の検査、メンテナンス。

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

04 高強度の複合材(FRP)製造方法

4. 高強度のFRP製造方法



課題

- オートクレーブではサイズに限界がある。
- ・要求の高度化に従って、真空含侵法(VaRTM)では、複合材の強度が十分ではなくなってきた。

特徴

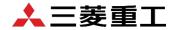
・繊維に応力を加えた状態で真空含侵をすることで、高強度の複合材を得る。

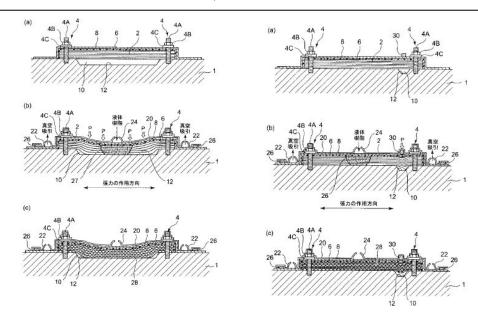
<u>用途</u>

·FRPの製造(風車、航空機、車両、船舶、鉄道車両、遊具 etc)



4. 高強度のFRP製造方法





[特徴]

・ モールドに強化繊維基材を置いて、<u>固定部材で固定し</u>、バッグフィルムで覆い、減圧して含侵させ、硬化する複合材製造方法(特許第5550537号)

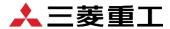
[考えられるターゲット]

風車、航空機、車両、船舶、遊具 等。

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

05 導電性メッシュシート を組み込んだ複合材(FRP)製造方法

5. 導電性メッシュシートを組み込んだ FRP製造方法



課題

・従来FRPには金属線が入っておらず、 シールド効果を与えたり、耐雷機能を付加するためには、

別途メッシュや流路を形成する必要がある。

<u>特徴</u>

導電性メッシュシートを含む複合材パネル。

用途

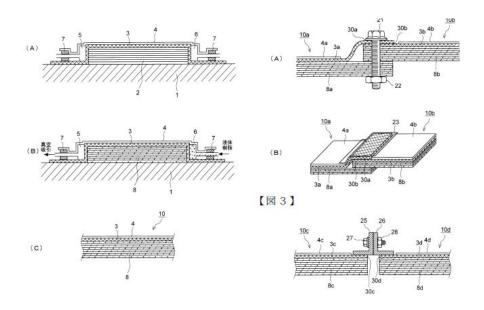
・風車ナセルカバー、航空機、車両、船舶、鉄道車両、遊具 etc



図1 VaRTM工法の模式図 成形型の上に積層した強化 機維基材 (ガラス繊維やカーボン繊維の織物など)を プラスチックフィルム等で封入して真空吸引した後に、 液状樹脂を注入・含浸して硬化させる.

5. 導電性メッシュシートを組み込んだ FRP製造方法





[特徴]

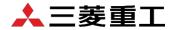
- **導電性メッシュシートを含む**、強化繊維を含む複合材パネル(特許第5615165号)

[考えられるターゲット]

風車、航空機、車両、船舶、遊具 等

06 その他 開放特許一覧

その他 弊社開放特許一覧



https://www.mhi.com/jp/products/energy/wind_turbine_plant_news/20240315.html



| 開放特許情報データベースに登録された特許リスト | | |
|-------------------------|-----------|---|
| 文献番号 | 区分 | 発明の名称 (公開URL) |
| 特許第6148312号 | 翼性能向上(VG) | ポルテックスジェネレータ、風車翼および風力発電装置 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001678.html |
| 特許第6153989号 | 翼性能向上(VG) | ポルテックスジェネレータ、風車翼および風力発電装置 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001679.html |
| 特許第6148364号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼用ボルテックスジェネレータ、風車翼、風力発電装置、及びボルテックスジェネレータの取付方法 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001680.html |
| 特許第6154037号 | 翼性能向上(VG) | ポルテックスジェネレータの取付方法及びテンプレート https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001681.html |
| 特許第6154050号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼、風車ロータ及び風力発電装置並びにポルテックスジェネレータの取付方法 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001682.html |
| 特許第6632553号 | 翼性能向上(VG) | ポルテックスシェネレータ及びその設置方法、並びに風車翼及び風力発電装置 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001683.html |
| 特許第6779180号 | 翼性能向上(VG) | ボルテックスジェネレータ及び風車翼アセンブリ https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001684.html |
| 特許第6732697号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼へのポルテックスジェネレータの配置位置決定方法、風車翼アセンブリの製造方法及び風車翼アセンブリ https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001685.html |
| 特許第6783211号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼及び風車翼へのポルテックスジェネレータの配置決定方法 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001687.html |
| 特許第6783212号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼へのポルテックスジェネレータの配置位置決定方法、風車翼アセンブリの製造方法及び風車翼アセンブリ https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001688.html |
| 特許第6797888号 | 翼性能向上(VG) | ポルテックスジェネレータ及び風車翼 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001691.html |
| 特許第7063973号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼用のポルテックスシェネレータ、風車翼及び風力発電装置並びに風車翼の製造方法 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001693.html |
| 特許第7114679号 | 翼性能向上(VG) | 風車翼用のポルテックスジェネレータ、風車翼及び風力発電装置 https://plidb.inpit.go.jp/html/HTML.L/2023/001/L2023001694.html |

© Mitsubishi Heavy Industries, Ltd. All Rights Reserved.

三菱重工